

# 車種別取付資料

BOX No. 906021

車両情報	トヨタ プロボックス サクシード マツダ ファミリア バン	平成30年12月～ 平成30年12月～令和2年5月 平成30年12月～ ❶全車イモビライザー付き	NSP160/NCP16#系 NCP16#系 NCP16#系	1 / 4 ページ	❶ 純正キーレスエントリー非装着車は ドアロック/アンロック機能は使用 できません。
------	-------------------------------------	---	--------------------------------------	-----------	--

## 重要！

- ・取り付けができるエンジンスターターは、車種指定専用モデルのNEXT LIGHT ACE (商品コード: ESL77) のみです。
- ・専用ハーネス: VT327Xを使用します。
- ・取り付け後は、初期設定が必要になります。(4 / 4 ページへ記載)

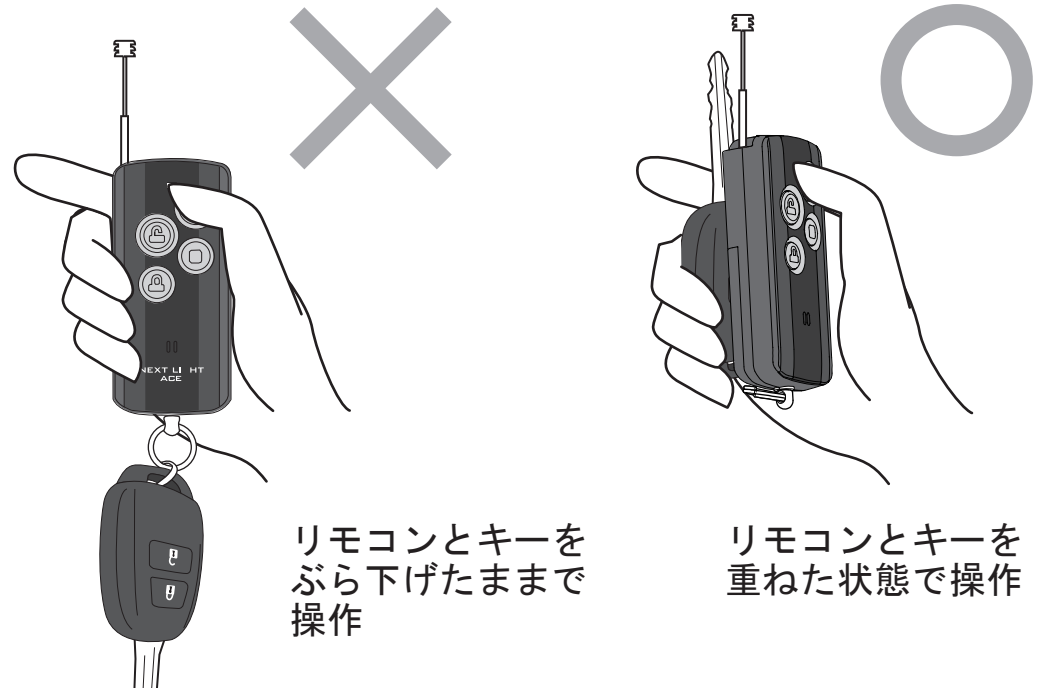
## 令和2年5月～(一部改良後)の車両について

### ❶ 車両のオートライトシステムによるランプ類の点灯について

- ・車両のランプスイッチが常時「AUTO」のポジションにあるため、夜間等で周囲が暗いときにエンジンスターターによるアイドリング中は、ヘッドライトを含むランプ類が点灯したままになります。車両側の機能による動作のため異常ではありません。アイドリングが停止するとランプは消灯します。

## = 重要 =

リモコンでエンジンを始動するときは、キーを重ねた状態でSTART操作をしてください。  
 ※キーを重ねずに操作をすると、エンジンは始動しません。  
 (認証エラーになります)



リモコンとキーを  
ぶら下げたままで  
操作

リモコンとキーを  
重ねた状態で操作

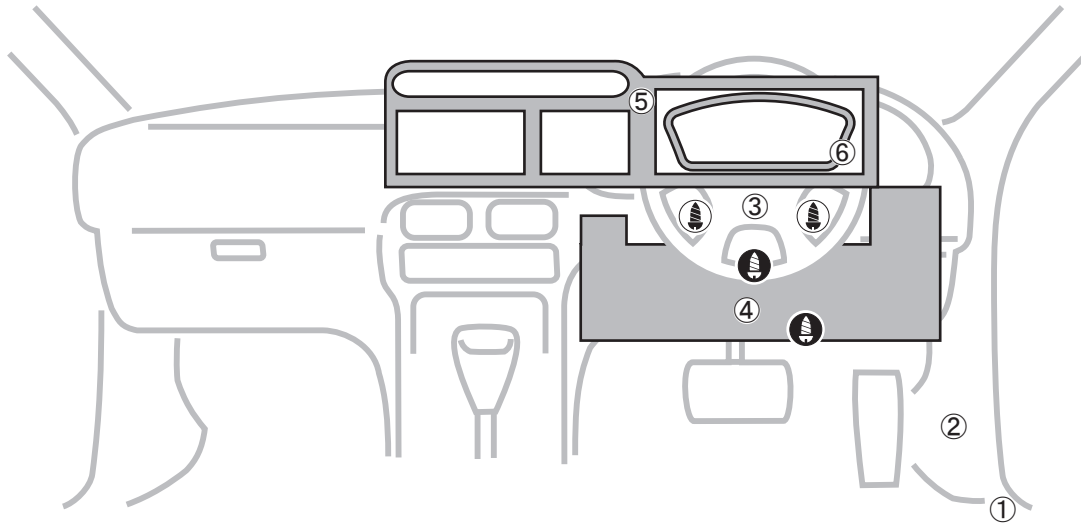
# 車種別取付資料

BOX No. 906021

車両情報	トヨタ プロボックス	平成30年12月～	NSP160/NCP16#系	2 / 4 ページ	❶ 純正キーレスエントリー非装着車はドアロック/アンロック機能は使用できません。
	マツダ サクシード	平成30年12月～令和2年5月	NCP16#系		
	マツダ ファミリアバン	平成30年12月～	NCP16#系		
❶ 全車イモビライザー付き					

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

❶ 各配線の取り付けについては、3 / 4 ~ 4 / 4 ページをご覧ください。



## ❶ カバー類の取り外し方

- ❶ サイドステップのカバーを外す。
- ❷ サイドカバーを外す。…車両後方側へ引いてツメのかん合とガイドを外しカバーを取り外す。
- ❸ コラムカバーを外す。…ネジ（下側に1本、正面左右に各1本）を外してからカバーを取り外す。
- ❹ インstrumentフィニッシュパネルLWRを外す。…下側のネジを先に外してから、手前側へ引いてガイド2箇所とクリップ2箇所とツメ6箇所のかん合を外してパネルを取り外す。
- ❺ InstrumentクラスタフィニッシュパネルSUB-ASSY CTRLを外す。…手前側へ引いてツメ14箇所のかん合を外してパネルを取り外す。
- ❻ メータASSYを外す。…下側のネジ2本を先に外してから、メータASSYを手前側へ引き出す。

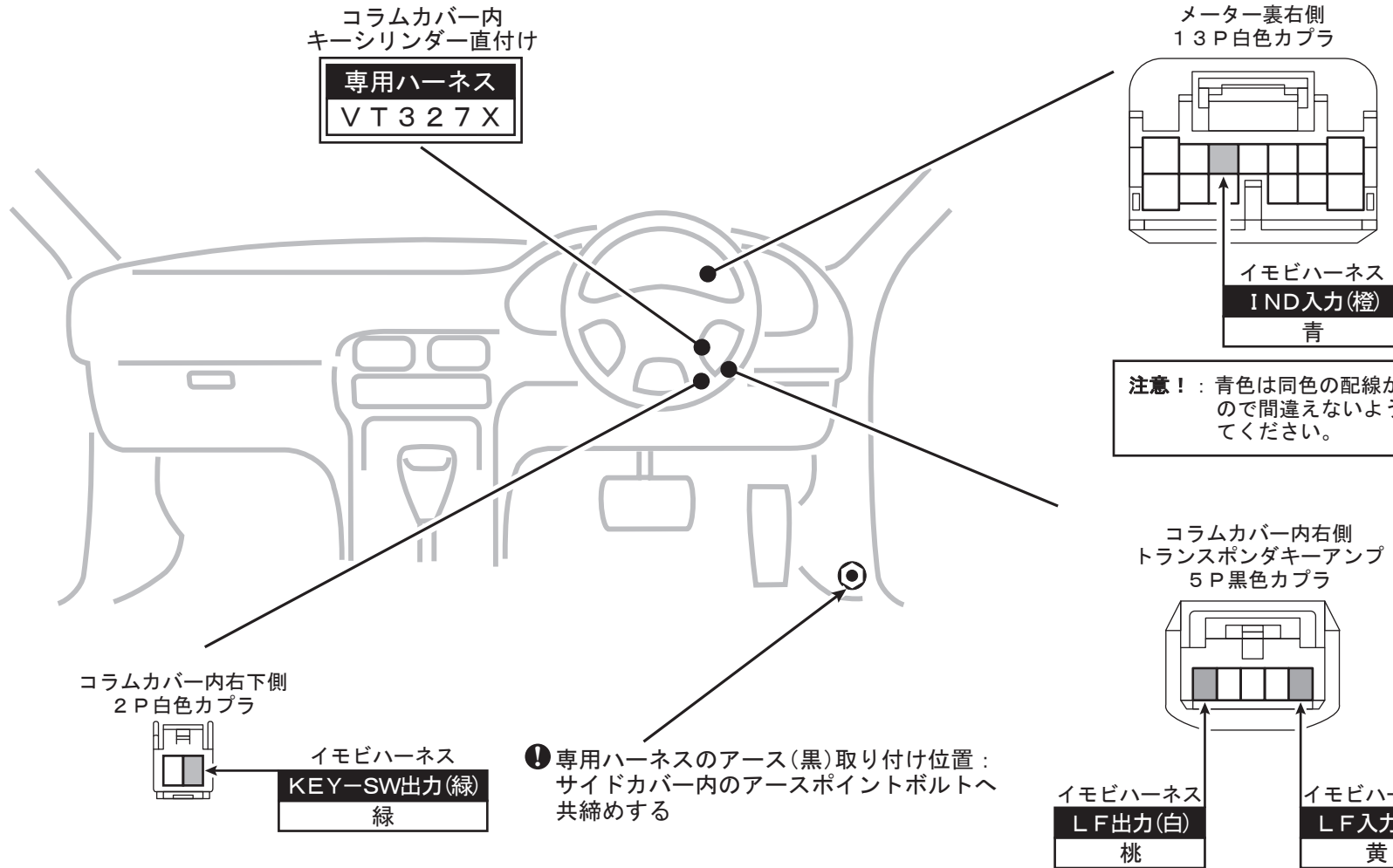
### 止めネジ等



# 車種別取付資料

BOX No. 906021

車両情報	トヨタ プロボックス	平成30年12月～	NSP160/NCP16#系	3 / 4 ページ	❗ 純正キーレスエントリー非装着車はドアロック/アンロック機能は使用できません。
	マツダ サクシード	平成30年12月～令和2年5月			
	マツダ ファミリアバン	平成30年12月～	NCP16#系		
❗ 全車イモビライザー付き					



❗ この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

# 車種別取付資料

BOX No. 906021

車両情報	トヨタ プロボックス	平成30年12月～	NSP160/NCP16#系	4 / 4 ページ	❶ 純正キーレスエントリー非装着車はドアロック/アンロック機能は使用できません。
	マツダ サクシード	平成30年12月～令和2年5月			
	マツダ ファミリアバン	平成30年12月～	NCP16#系		

❶ 全車イモビライザー付き

**重要!**

- ❶ 全車始動検出線(茶)を必ず接続してください。接続しないと、エンジン始動検出ができません。
- ❷ 全車ブレーキ検出線(青)を必ず接続してください。接続しないと、初期設定ができません。

**初期設定**

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

メーター左側 40P 黒色カプラ

始動検出(茶) 青

❶ 必ず配線してください  
※始動検出線を接続しないと、始動してもアイドリングが継続しません。

注意! : 青色は同色の配線が複数あるので間違えないように注意してください。

インストルメントパネルJ/B & メインボデーECU拡大図

メインボデーECU 上側 30P 白色カプラ

ドア(紫) 赤

❶ 運転席ドアの開閉のみ検出

❶ CN2のドア(紫)が長いので必要な長さにカットして接続してください。

アンロック(黄) 緑

ドアロック(灰) ベージュ

❶ CN2のドアロック(灰)・アンロック(黄)が長いので必要な長さにカットして接続してください。

フットブレーキ右側 4P 白色カプラ

ブレーキ検出(青) 白

❶ 必ず配線してください

※接続先の電圧は、通常時0Vで、フットブレーキを踏んだとき12V。

**配線内容(リレーユニットCN2線色)**

車両配線色

◎初期設定ができない場合や、動作チェックでエンジンが正常に始動しない場合のみ下記の要領にてセルフチェックを行ってください。

## 1 準備、共通の注意事項

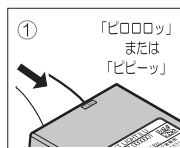
リレーユニットのブザー音が聞き取れる場所で行ってください。  
 車両の運転席でドアを閉めた状態で作業を進めてください。  
 車両のキースイッチからキーを抜き、リレーユニットのコネクタから全てのハーネスを抜いてください。

- ❗各配線チェックの途中で次の手順に進めず30秒以上経過した(タイムオーバー)のブザー音「ブブー ブブー」が継続する場合はリモコンで「STOP」操作をしてください。約3秒後にブザー音「ピロロロ」または「ピピー」が出ます。  
 配線セルフチェックを再開する場合は「3 IND入力(橙色)配線チェック(1)」の手順から進めてください。

## 2 専用ハーネスとアース線のチェック

- ①リレーユニットへ全てのハーネスを接続してください。  
 ・ブザー音「ピロロロ」または「ピピー」が出ますか？

YES: 次のチェックへお進みください。  
 NO: 専用ハーネスとアース線の取り付けを点検してください。



## 3 IND入力(橙色)配線のチェック (1)

- ①リモコンで「START」と「STOP」を同時に5秒以上長押ししてください。  
 ※リモコンの送信音は「ピピピ」の5秒後に「ピロロ」と鳴ります。  
 ・ブザー音「ピピピ・・・(継続)」が出ますか？

YES: 次のチェックへお進みください。  
 NO: IND(橙色)配線を点検してください。

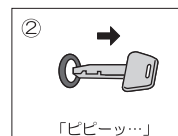


## 4 IND入力(橙色)配線のチェック (2)

- ①車両のキースイッチへキーを挿してください。  
 ・ブザー音が「ピピピピ・・・(継続)」に変わりますか？

YES: ②へ進んでください。  
 NO: IND(橙色)配線を点検してください。

- ②車両のキーを抜いてください。  
 ・ブザー音が「ピピー・・・(継続)」に変わります。

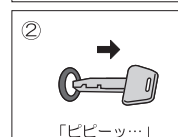


## 5 LF入力(赤色)配線のチェック

- ①車両のキースイッチへキーを挿してください。  
 ・ブザー音が「プププ・・・(継続)」に変わりますか？

YES: ②へ進んでください。  
 NO: LF入力(赤色)配線を点検してください。

- ②車両のキーを抜いてください。  
 ・ブザー音が「ピピー・・・(継続)」に変わります。



## 6 配線セルフチェック完了

- ①リモコンで「STOP」操作をしてください。  
 「ピピー・・・(継続)」が止まり、ブザー音「ピーッ × 3回」が出ます。  
 約3秒後にブザー音「ピロロロ」または「ピピー」が出て配線セルフチェック完了です。

- ②初期設定(前ページ参照)を行ってください。



## 7 LF出力(白色)とKEY-SW出力(緑色)配線のチェック

- ①リモコンで「START」操作をしてください。  
 ・エンジンが正常に始動しますか？

YES: 配線のチェック完了です。  
 NO: LF出力(白色)とKEY-SW出力(緑色)配線を点検してください。

